



【基本理念】ふるさととの関わりを深め、ふるさとを理解し、ふるさとを愛する子どもの育成

子どもの姿

探究する子

- 友だちの考えを聴き、友だちのよさを見つけたり、自分の考えと比べたりしながら学習します。
- 自分の目標に向かって、進んで家庭学習（読書を含む）に取り組みます。
※ 学年 × 10分 + 10分以上
- 情報端末デバイスなどを使って、課題を追究したり、まとめたり、表現したりします。

笑顔あふれる子

- 友だちにやさしく接したり、善い行いをしたりします。
- 相手の立場に立って考え、自ら感謝の気持ちを伝えたり、素直に謝ったりします。
- お互いに気持ちよく暮らすために、きまりを守ることと、思いやりの気持ちを大切にします。

心身ともに健康な子

- 進んで運動や外遊びに取り組み、運動能力や基礎体力の向上をめざします。
- 学校でも、おうちでも、メディアルールを守って生活します。
- 運動、食事、睡眠の大切さを理解するとともに、病気やけがに気をつけて生活し、心身の健康の維持に努めます。

学校では

探究

- 自分に合った学習方法を選択し、学習を進められるように、自立した学習者を育みます。
- 学習カードを活用し、自分のペースで自分の課題に向かって学びを進めていく力を育てます。
- 収集した情報を整理したり、分析したりして、問題の解決に取り組み、まとめて、表現する力を高めます。

笑顔

- 自他の生命を大切にする心を育み、人権が尊重される学級づくりに努めます。
- 児童会活動、縦割り班活動を充実させることで、人間関係を広めたり深めたりできるようにします。
- ルールやマナーを守ることは、思いやりの心を育て、安全で秩序ある学校生活を送るために気付かせます。

健康

- 「60（ロクマル）プラスプロジェクト」をはじめ、運動習慣につながる働きかけをします。
- 情報モラル教育の充実に努め、正しく活用するために、的確な判断ができる力を育みます。
- 保健指導、食育指導、安全に関する指導等をとおして、健康安全への意識の向上を図ります。

家庭では

探究

- 学校であったことや学習している内容を聞くなど、お子さんと積極的に会話をしましょう。
- 家庭学習や読書をしているときは、テレビなどのメディアを消しましょう。
- 新聞やニュースで話題になっていることをもとに、お子さんと会話をしましょう。

笑顔

- お子さんのよさやがんばりを褒め、認め、励ましましょう。
- 家庭での役割を決めて、お手伝いをさせ、感謝の言葉を伝えましょう。
- あいさつや言葉遣いなど、大人が手本となる姿を見せましょう。

健康

- 体を動かす遊びや、徒歩登校をうながしましょう。
- お子さんと話し合って、具体的なメディアルールを作りましょう。
- 「早寝、早起き、朝ごはん」を習慣になるとともに、命を守るための行動についてお子さんと確認しましょう。

すべての人がお互いを尊重し、心豊かに主体的に生活することができる共生社会の実現をめざし、特別支援教育の考えを根底に据えた教育を推進します。